

授業科目 介護総合演習 IV

【担当教員名】 岡田 史 他		対象学年	2・3	対象学科	社会（介護福祉コース必修）
		開講時期	前期（3年）・後期（2年）	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	◎	◎	◎	◎	
【概要・一般目標：GI0】 介護実習Ⅱの事前・事後指導である。介護サービス事業所の業務の内容を理解するばかりではなく、科学的思考に基づいて介護を提供するプロセスについても学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1) 個別ケアをおこなうための個々の生活リズムや個性を理解することができる 2) 利用者の課題を明確にするための介護計画の作成、実施後の計画を踏まえた修正といった介護過程が展開できる 3) 他科目で学習した知識や技術を統合して、具体的な介護サービスの基本となる実践力を習得する 4) 介護過程の実践をプレゼンテーションができる					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション（実習目的と課題）及び個人情報について			1	演習
2	実習Ⅱにおける介護課程の実際			2	演習
3	実習Ⅲにおける介護課程の実際			2	演習
4	利用者の情報収集、理解、分析、解釈、プラン作成			2	演習
5	利用者の情報収集、理解、分析、解釈、プラン作成			2	演習
6	利用者の情報収集、理解、分析、解釈、プラン作成			3	演習
7	利用者の情報収集、理解、分析、解釈、プラン作成			3	演習
8	実習前指導（介護実習生としての自覚：態度・服装）			4	演習
9	介護実習Ⅱ振り返り			4	演習
10	介護実習Ⅲ振り返り			4	演習
11	施設実習において介護過程を展開した内容をまとめる			4	演習
12	施設実習において介護過程を展開した内容をまとめる			4	演習
13	施設実習において介護過程を展開した内容をまとめる			4	演習
14	施設実習において介護過程を展開した内容をまとめる			4	演習
15	施設実習において介護過程を展開した内容をまとめる			4	演習
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席、授業態度			【履修上の留意点】 実習前後の連絡事項の多い授業ですので、授業の連絡事項はしっかりと聞いてください。		